

広報 たまつくり

(毎月1回発行) 発行人町長 坂本常蔵 昭和38年1月23日第三種郵便物認可
印刷所 さんゆう社印刷 定価20円

人口と世帯数

50年1月1日現在	
(単位・戸、人)	
総人口	13,901人
男	6,823人
女	7,078人
世帯数	3,086戸



賀正



あけまして
おめでとう
ございます
ことしも
ようしく
おねがいします
がんたん

(第一保育園にて)



玉造町長

住みよい町づくり

暁雲たなびく東の空から、の理解ある御協力のたまもの
さし出づる旭光とともに明と、深く感謝申し上げる次第
いた昭和五〇年の新春にあたり、町民各位の御健勝と
御多幸をおよろこび申し上り、新年のごあいさつを申
しのべます。郷土玉造町が、
一町四ヶ村の合併により誕生してから今年は、二〇周年の記念すべき年にあたります。
この間、みなさまがたのいたゆまないご努力とご協力により、我が玉造町のすがたは、大きく変ぼうし、近代的市民生活の場として、他にほこり得る郷土の建設が進められてまいりました。これひとえにみなさまがたの理解ある御協力のたまものと、深く感謝申し上げる次第です。
さて、目を転じて、これから玉造町の進むべき途について、共に考えてみないと存じます。
玉造町の進むべき方向については、常に広報などでおしらせしているとおり、玉造町振興計画の基本理念である、「明るく住みよい郷土の建設」「繁栄をもたらす産業の振興」「知性と健康に満ちた町民の育成」にもとづいて実施されなければならぬことは言をまたないところであります。が、最近の社会状勢は、急激に変化し、高度成長の経済発展

第二年目の今年は、この事業を大きく発展させ、集落道路を末端まで整備し、集落排水路を整備して大雨の時の被害を除き、農村公園をつくって子どもや老人のいこいの場を確保いたします。

又、水道事業は、南部地区（玉川地区）を完成し、東部地区（上山・中山・緑ヶ丘）についても、着手のめどをつけたいと存じます。町の補助による水洗便所も、ことしは大巾に普及して、みなさま方と共に、快適な日常生活を送りたいと存じます。

産業の振興については、農業の振興は、わが町に欠くことのできない途であり、そ

体やプールの建設が年次計画により実施されますが、そのほか、町民運動場の建設や、地区公民館の役割をはたす諸施設を整備し、地域的コミュニケーションを育てることに役立てたいと存じます。

町民の安全確保は、町政の基本的役割であります。ことは四月から、鹿行地域の広域消防が発足し、常備消防体制にはいりますので、玉造・麻生・北浦の接点（玉造側

このようにして、青年には夢を、老人にはいこいの場を、産業の振興とともに調和のとれた町づくりを強力に推進し郷土玉造町の發展のため、まい進したいと存じます。

以上、年頭にあたり、所感の一端を申し述べました
が、今後共、やらぬご協力を
をお願い申し上げ、皆様のご多幸とご自愛をお祈りいたしまして、ごあいさつと
いたします。

まで、送電線増強工事のため
停電いたします。
一部送電されるところもあ
りますが、よろしく、御協力

税金の還付申告は

お早めに

昭和四九年分の所得税の確定申告と納税の受付は、二月

(土)まで行いますが、税金の還付を受けるための確定申告は、二月十六日より前でも受付けています。早く申告すれば、税金の還付も早く受けられますので、なるべく早めにすませてください。そこで今月は、所得税の確定申告をすれば、税金が還付される人について、簡単に説明しましょ。

☆確定申告をすれば税金が
還付される人☆
確定申告をしなくてもよい
人でも、源泉徴収された税金
や予定納税した税金が納め過ぎ
になつている人は、確定申告
をして税金の還付を受ける
ことができます。特に、次の
ような人は納めすぎになつて
いないかどうかを確めてくだ
さい。

療費が所得金額の五%と一〇万円のいずれか低い方の金額をこえている場合に、そのこえている部分の金額が所得金額から控除されます。

控除を受ける場合は、支払った医療費の領収書が必要で

住宅取得控除……四七年一月一日から五〇年十二月三一日までの間に床面積が一六五平方メートル（四八年以前は一二〇平方メートル）以下の住宅を新築、または新築住宅を購入した場合には、居住

明らかにする書類やその写し

③住民票の写し

ただし、四七年分、四八年分について控除を受けている場合は、書類を添付する必要はありません。

三、給与所得者で、年の中途で退職し、その後就職しなかつたため年末調整を受けなかつた人。勤務先からもらつた源泉徴収票が必要です。

四、予定納税をしている人で確定申告をする必要がなくなつた

ることなし。俗（くにひと）いはく、蛇（へみ）を謂ひて夜刀の神と為す。其の形は、蛇の身にして頭に角あり。六率引て難を免るる時、見る人あらば、家門を破滅し、子孫継がず。凡て、此の郡の側の効原（のはら）に甚多（いとさは）に住めり。

玉造風土記

10)

した年以降三年間にわたって、各年分の所得税の額から、最高三万円（四八年以前に新築などをした

☆申告についての相談☆
確定申告の相談は二月十七
日(月)から三月十五日(土)ま
で行いますが、還付申告につ
いてはそれ以前でも相談に応
じていますので、税務署にお
けるご相談ください。

玉造風土記
郷土史
たまつくり

申告についての相談☆
定申告の相談は二月十一
日から三月十五日(土)ま
であります。但し、申告に

つま七

郷土史
たまつくり

地区公民館の役割をはたす諸施設を整備し、地域的コミュニティやブールの建設が年次計画により実施されますが、そのほか、町民運動場の建設や、地区公民館の役割を育てることに役立てたいと存じます。町民の安全確保は、町政の基本的役割であります。これは四月から、鹿行地域の広域消防が発足し、常備消防体制にはいりますので、玉造側麻生・北浦の接点（玉造側

このようにして、青年には夢を、老人にはいこいの場を、産業の振興とともに調和のとれた町づくりを強力に推進し郷土玉造町の發展のため、まい進したいと存じます。

以上、年頭にあたり、所感の一端を申し述べました
が、今後共、やらぬご協力を
をお願い申し上げ、皆様のご多幸とご自愛をお祈りいたしまして、ごあいさつと
いたします。

まで、送電線増強工事のため
停電いたします。
一部送電されるところもあ
りますが、よろしく、御協力

昭和50年1月1日

茨城県中級職員試験

(保母・栄養士)のお知らせ

茨城県人事委員会では、次により、中級職員採用試験を行ないます。

○受付期間

五〇年一月十六日(木)
一月二十四日(金)

○職種 採用予定人員 受験 資格

保母……約五名

昭和三〇年四月二日から
昭和三〇年四月一日までに生まれた者で保母の資格取得者、又は昭和五〇年三月三一日までに資格取得見込の者

栄養士……約三〇名

同じく、栄養士の資格取得者、又は取得見込の者

○第一次試験
五〇年二月五日

○受験手続

(1)受験案内・申込票の請求

ア 案内・申込票は、当人

事務局で交付します。
請求するときは、封筒の表

に、「保母又は学校栄養士申込票請求」と朱書きし、二〇円切手をはつたあて先明記の封筒を必ず同封してください。

(2)受験申込
申込書に所要事項を記入、押印し、最近六ヶ月以内に撮影した写真(たて、よこ

に、「コンピュータによる生活設計診断が行なわれます。(無料です。)

○申込用紙は、昭和五〇年、「明るい生活の家計簿」(貯蓄増強中央委員会発行)にそろ入してあります。また、この家計簿のない方には、申込用紙を無料でお送りしますので、次のあて先へ、お申し込み下さい。

「コンピュータによる生活設計診断」の申込みを無料で受付中です。締切日は、昭和五〇年一月三一日です。

申込記
郵便番号 三二〇
水戸市南町二丁目五番三九号
日本銀行水戸事務所
電話番号 ○二九二(二四)二七三四

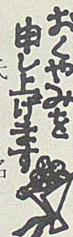
四センチメートル、上半身、脱帽、正面むきのものをつて、当人事委員会事務局に直接持参するか、又は申込みの封筒の表に、「受験申込」と朱書きしてください。

郵送してください。なお、申込

の試験についての問合せ

は、水戸市三の丸一丁目五番三八号、茨城県人事委員会事務局、電話、水戸二一一八一一内線九五七九五九へし

て下さい。



あともうすぐ

平羽	藤	幡	野	横	桜	寺	島	松	鶴	磯	飯	高	川	上	茂	鈴	仁	理	神子田	赤ちゃん
間	生	崎	谷	原	田	井	崎	田	本	部	島	山	木	木	木	木	木	木	木	木
生成	崎	谷	原	田	井	崎	田	信	裕	橋	島	山	木	木	木	木	木	木	木	
邦	邦	邦	邦	邦	邦	邦	邦	憲	洋	由	和	正	法	智	正	光	正	一	正	
こず	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	由	和	和	和	和	和	和	和	和	和	和	和	
恵	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	
雄	三	三	三	三	三	三	三	也	也	也	也	也	也	也	也	也	也	也	也	
真	一	一	一	一	一	一	一	也	也	也	也	也	也	也	也	也	也	也	也	

継柄 二男 長男 長男

二女 長女 長女

三男 三女 三女

四女 四女

五男 五女 五女

六男 六女 六女

七男 七女 七女

八男 九女 八女 九女 十女 九女 八女 九女 八女

九男 一〇女 九女 一〇女

一〇男 一一女 一〇女 一一女

誕生日です



出産

～1月～

明けましておめでとうございます。本年も、広報「たま

た。つくり」を、どうぞよろしく。尚、今月は、学校欄、季節のカメラ、話題は、休みまし